

米原市公の施設における指定管理者の候補者選定委員会選定結果概要

(担当課名：生涯学習課)

施設の概要	(1) 名 称	米原市近江学びあいステーション 米原市近江グラウンド
	(2) 所 在 地	【米原市近江学びあいステーション】米原市顔戸1513番地 【米原市近江グラウンド】米原市顔戸1513番地
	(3) 施設内容	【米原市近江学びあいステーション】 竣工時期 昭和50年4月 構造等 鉄筋コンクリート造 地上2階建て 敷地面積 16,433㎡ 延床面積 2,434.33㎡ 施設内容 多目的ホール、研修室、調理室、工芸室、 サークル室、キッズルーム、会議室、事務室ほか 【米原市近江グラウンド】 竣工時期 昭和57年4月 構造等 多目的グラウンド1面（夜間照明付） 敷地面積 7,000㎡ 施設内容 グラウンド、トイレ、物置ほか
募集方法	公募	
指定期間	令和8年4月1日～令和13年3月31日（5年間）	
指定管理業務内容	<p>【米原市近江学びあいステーション】</p> <p>(1)米原市近江学びあいステーションの運営および維持管理に関すること。</p> <p>(2)米原市学びあいステーション条例第3条に規定される事業の実施に関すること。</p> <p>(3)米原市近江学びあいステーション指定管理者業務仕様書に記載する業務に関すること。</p> <p>(4)指定管理者としての業務は、一括して第三者に再委託等はできない。また、業務の一部を再委託する場合は、委託先を米原市長に届け出ること。</p> <p>(5)米原市の施策としての事業に対して、積極的に取り組み協力すること。</p> <p>【米原市近江グラウンド】</p> <p>(1)米原市近江グラウンドの運営および維持管理に関すること。</p> <p>(2)米原市近江グラウンド指定管理者業務仕様書に記載する業務に関すること。</p> <p>(3)指定管理者としての業務は、一括して第三者に再委託等はできない。また、業務の一部を再委託する場合は、委託先を米原市長に届け出ること。</p> <p>(4)米原市の施策としての事業に対して、積極的に取り組み協力すること。</p>	
指定管理料基準額	208,165,000円（消費税および地方消費税を含む。） 内訳 米原市近江学びあいステーション 187,690,000円 米原市近江グラウンド 20,475,000円	
応募団体数	1団体	
指定管理者候補者	(1) 名 称	特定非営利活動法人 おうみ地域人権・文化・スポーツ振興会
	(2) 所 在 地	米原市能登瀬812・813番地
審査経過	<p>・第1回選定委員会（令和7年6月27日開催） 募集要項、審査基準等の審議</p> <p>・第2回選定委員会（令和7年9月18日開催） 審査方法の確認、仮審査実施</p> <p>・第3回選定委員会（令和7年10月16日開催） 申請者からのプレゼンテーションおよびヒアリングを実施し、審査項目ごとに審査を行った結果、指定管理者の候補者として決定した。</p>	
選定委員会委員 (敬称略、順不同)	横山幸司（1号） 廣瀬浩志（1号） 鈴木美和子（1号） 田中亮平（2号） 門久仁裕（2号） 荒木茂子（2号） 澤村貴生（3号）	
選定結果	(1) 審査結果	【選定審査結果表は別紙による。】 選定委員全員が候補者を適当と判定
	(2) 選定理由	<p>今回の公募は、申請者が1者であったが、当該団体においては、選定基準を満たしたことから指定管理者の候補者に選定したものである。</p> <p>判定の主な理由として、これまでの19年の運用実績は充分評価できるものであり、事業実績からも住民との信頼関係を築きながら、地域と密着した場を提供することを目指されていることが感じられた。農作物の販売など、新たな交流機会を創出されており、多世代をつなぐ交流ができている点は、今後の運営を期待できる事業計画となっており、利用者の声を聞き取り、公平性重視に活動されている点などから、指定管理者の候補者とするのが適切であると判断した。</p>

選定審査結果表

【施設名：米原市近江学びあいステーション、米原市近江グラウンド】

選定基準	審査項目	配点	選定委員の平均点
			おうみ地域人権・文化・スポーツ振興会
(1) 住民の平等な利用を確保できるものであること。	利用者の平等な利用の確保	確保できない場合は失格	○
(2) 事業計画書の内容が施設の効用を最大限に発揮するものであること。	施設の設置目的の理解	5	3.83
	利用者へのサービスの向上	15	11.67
	施設の利用促進	15	11.67
	自主事業等の企画・運営	5	4.00
	施設の効用を発揮する有効な提案	10	7.50
(3) 管理に係る収支計算書の内容が、施設の管理に係る経費の縮減を図れるものであること。	指定管理導入の費用対効果	5	3.50
	経費削減の取組と工夫	5	3.67
(4) 事業計画書に沿った管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模および能力を有しており、または確保できる見込みがあること。	業務実績	5	3.83
	実施体制等（労働条件の確保）	20	13.33
	経営基盤等（安定性、信頼性）	15	10.67
合計		100	73.67